

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的を述べたものである。
□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「この法律は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。」

1. 能率的
2. 経済的
3. 積極的
4. 能動的

〔2〕 再免許を受けた無線航行移動局の免許の有効期間は、次のうちのどれか。

1. 無期限
2. 5年
3. 4年
4. 3年

〔3〕 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が告示するものを除く。）の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「その船舶の航行の安全を図るために必要な音声その他の音響の聴取に妨げとならない程度に □ が少ないものであること。」

1. 騒音
2. 内部雑音
3. 機械的雑音
4. 電氣的雑音

〔4〕 無線従事者は、その免許証を失って再交付を受けた後、失った免許証を発見したときはどうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 発見した免許証を速やかに廃棄する。
2. 発見した日から10日以内にその旨を総務大臣に届け出る。
3. 発見した日から10日以内に再交付を受けた免許証を総務大臣に返納する。
4. 発見した日から10日以内に発見した免許証を総務大臣に返納する。

〔5〕 無線従事者は、無線通信の業務に従事しているときは、その免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

1. 通信室内の見やすい箇所に掲げる。
2. 通信室内に保管する。
3. 無線局に備え付ける。
4. 携帯する。

〔6〕 レーダー級海上特殊無線技士の資格を有する者が行うことができる海岸局、船舶局及び船舶のための無線航行局の無線設備の操作の範囲はどれか。次のうちから選べ。

1. レーダーの外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作
2. レーダーの空中線電力に影響を及ぼさないものの技術操作
3. レーダーの外部の調整装置の技術操作
4. レーダーのすべての技術操作

レーダー級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、特定の相手方に対して行われる無線通信をしてその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。」

1. 媒介
2. 再送
3. 傍受
4. 盗聴

〔8〕 船舶局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。
2. 2週間以内にその旨を総務大臣に報告する。
3. 速やかに総務大臣の承認を受ける。
4. 遅滞なくその旨を総務大臣に届け出る。

〔9〕 無線局を運用する場合において、電波の型式及び周波数は、遭難通信を行う場合を除き、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

1. 免許証
2. 免許状
3. 無線検査簿
4. 無線局免許申請書

〔10〕 無線局の臨時検査（電波法第73条第4項の検査）が行われることがあるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

1. 無線従事者選解任届を提出したとき。
2. 無線設備の変更の工事を行ったとき。
3. 臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。
4. 無線局の再免許が与えられたとき。

〔11〕 無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどのような場合か。次のうちから選べ。

1. 電波法に違反したとき。
2. 免許証を失ったとき。
3. 日本の国籍を有しない者となったとき。
4. 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔12〕 無線局の免許人であった者が免許状を1箇月以内に返納しなければならない場合はどれか。次のうちから選べ。

1. 無線局の運用の停止を命じられたとき。
2. 無線局の免許がその効力を失ったとき。
3. 無線局の運用を休止したとき。
4. 免許状を破損し又は汚したとき。